



IIIXIL ラフィス クローゼット折れ戸 ライン枠 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

▲注意 …施工を誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

▲注意



●吊込み後、本体をゆすって外れないことを確認してください。
正しく取付けないと、本体が外れて倒れます。

●2人以上で作業してください。
1人作業では商品の転倒などによりケガや躯体、商品のキズつきが発生するおそれがあります。

保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。
製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- 本体は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。
(直射日光が当たる・昼夜で温度差が激しい・湿気が多い)
- 壁内結露が発生する可能性がある場合は、枠部材に防水処理をしてください。
- 本体部品が損傷し開閉に支障きたすので、落下させたり衝撃を加えないでください。
- テープは表面シートに貼ると、はがす際にシートが損傷するので貼らないでください。
- 立て置き of 長期保管はソリ・ねじれとなるので、寝かせた状態にしてください。
- 本体損傷防止のため、建築工事中は、施工後に吊込むことをおすすめします。

ラフィス
クローゼット折れ戸
ライン枠 施工手順動画



5766782342001

ラフィス
クロス・幅木
施工手順動画



5217969977001

- クロス・幅木の施工については上記動画または、ドア・上吊引戸ライン枠の取付説明書をお読みください。

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	枠施工後に天井ボード施工しましたか？	☐
2	吊込み後、本体をゆすって外れないことを確認しましたか？	☐
3	縦枠上端部に右記部品を付けましたか？ 	☐
4	召合せ部品(段差対策部品)は、取り付けましたか？ 	☐



■部品・部材の明細

※枠はノックダウン、本体は完成品になっています。
 ※枠と下枠は、それぞれ別梱包になっています。
 ※クロス下地材は、本体、枠と別梱包になっています。
 ※ノンレールタイプ用 固定金具セットは別売になります。
 同梱の取付け説明書をお読みください。

■部材の明細

折れ戸本体 本体	3方枠 上枠
	上レール
	縦枠(2本)

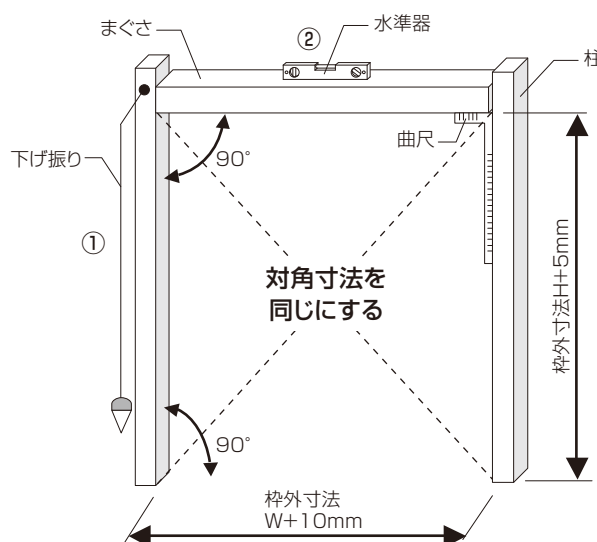
クロス下地材	埋込下枠	フラット下レール
クロス下地材 (2本)		

1 開口部の作り方

開口施工上のお願ひ

- 製品不具合となるので、全て含水率20%以下の建築材料を使用してください。
- 上枠が天井のふところに納まるので、枠取付け後に天井ボードを仕上げてください。
- 製品の垂下りとなるので、本体重量に耐える梁、または、まぐさをご使用ください。(本体重量目安：30kg/枚)
- 軽量鉄骨に施工する際は、①か②の条件で取付けてください。
 - ①50mm厚以上の木枠を入れ同梱のねじを使用する。
 - ②50mm厚以下の木枠の場合は、軽鉄を貫通する下穴をあけ同梱のねじを使用する。

- ①下げ振りを使って、柱が垂直になるように取付けてください。
- ②水準器・曲尺を使って、まぐさが柱と垂直で、水平になるように取付けてください。



天井ボード厚	枠外寸法
9.5mm(規格)	H+33.5mm
12.5mm(特注)	H+36.5mm
15mm(特注)	H+39mm

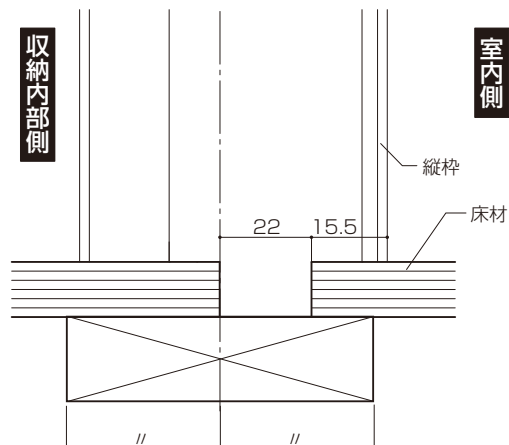
2 床の張り方

床施工上のお願い

- 下枠がたわむので、捨て張り合板か補強の根太をいれてから、床を施工してください。

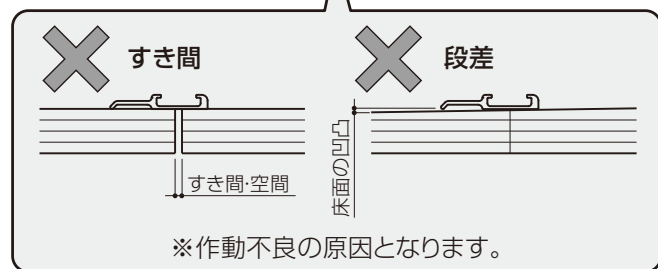
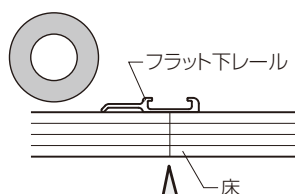
■埋込下枠

- ①床材を、下記寸法に合わせてすき間をあけて張ってください。



■フラット下レール

- ①床材は段差なく、すき間なく張ってください。



3 枠の組立て

枠組立て上のおお願い

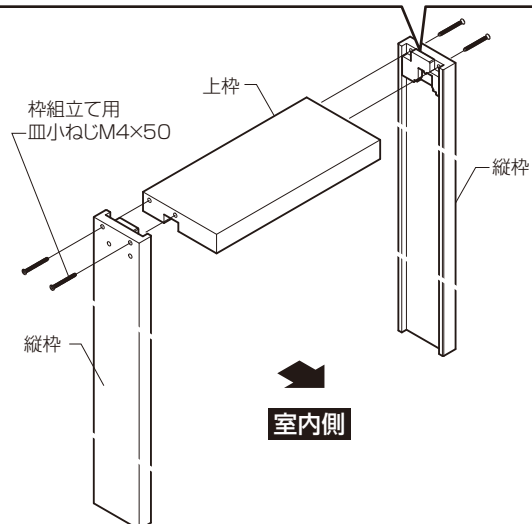
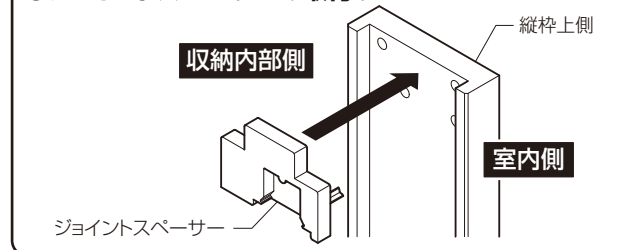
- 施工は、製品脱落・枠の垂下がり・ゆがみとなるので同梱のねじを使用してください。
- 本体が吊込めなくなるので、縦枠下端はカットせず床上に施工してください。

- ①ジョイントスパーサーを縦枠上部に付けてください。

■枠用部品セット

		W07	W12・16・17	W24
枠組立て用 皿小ねじφ4×50		4	4	4
枠取付け用 DNねじφ3.8×50		8	8	8
プッシュボタン		8	8	8
ジョイントスパーサーL/R用 ※図はR用を示す		各1	各1	各1
上枠仮止め用 DNビス(皿木ねじ) φ3.8×50		3	3	3

●ジョイントスパーサーの取付け



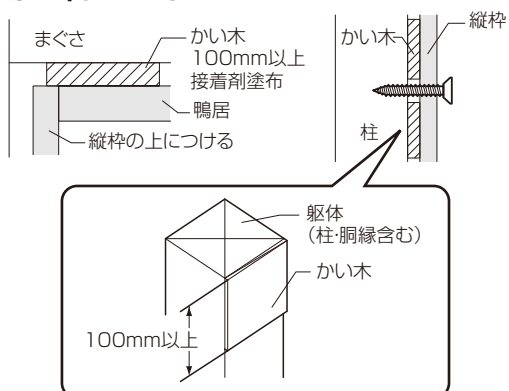
4 枠の取付け

枠取付け上のお願ひ

- コンクリートやモルタルに直付けする場合は設置面に、防水処理をしてください。
- 枠は必ず水平垂直に取付けしてください。
- 枠と躯体の間に、かい木をの表裏に接着剤(現場手配)を塗布してねじ固定部に入れてください。
- かい木は躯体(柱・胴縁含む)と同じ幅のものを使用してください。
- 鴨居が天井内に納まるので、枠を取付けしてから天井ボードの施工をしてください。

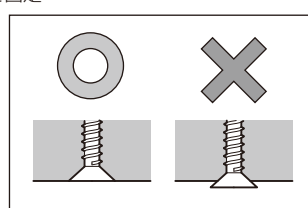
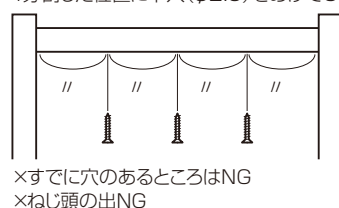
- ①クロス下地材を使い、枠の奥行方向の位置だしをしてください。
- ②枠と躯体の間にかい木を入れて鴨居、縦枠を指定のねじで固定してください。
(鴨居は4分割した位置に下穴をあけ、ねじの頭がでないように3本で固定してください。)

●かい木について



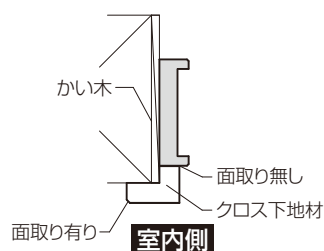
●鴨居の仮固定

4分割した位置に下穴(φ2.5)をあけて3本で固定



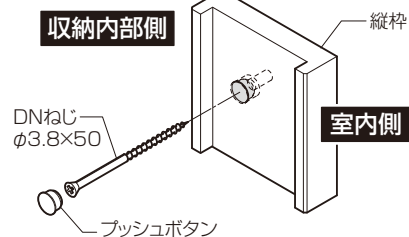
●縦枠位置について

収納内部側



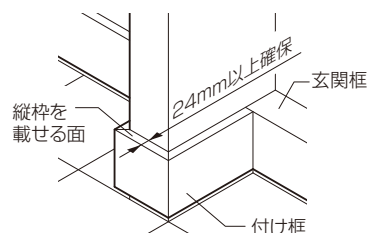
●縦枠固定について

収納内部側

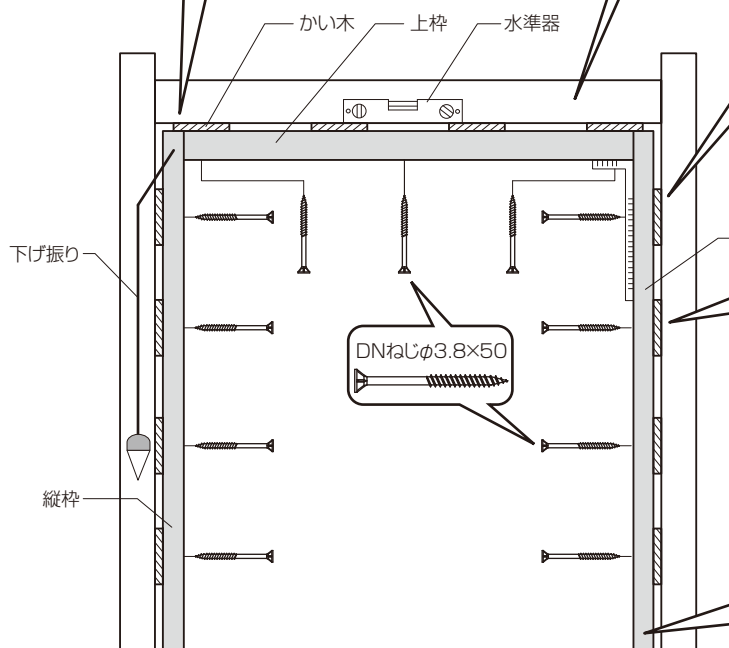


●土間納まり(ノンレール納まり※)

■玄関框との納まり



※ノンレールタイプ用 固定金具セットは別売りになります。
同梱の取付け説明書をお読みください。

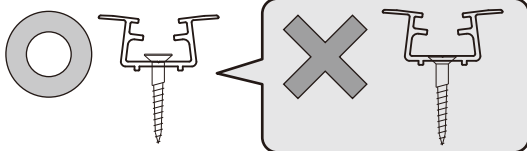


■床部の施工

<埋込下枠の場合>

埋込下枠取付け上のお願

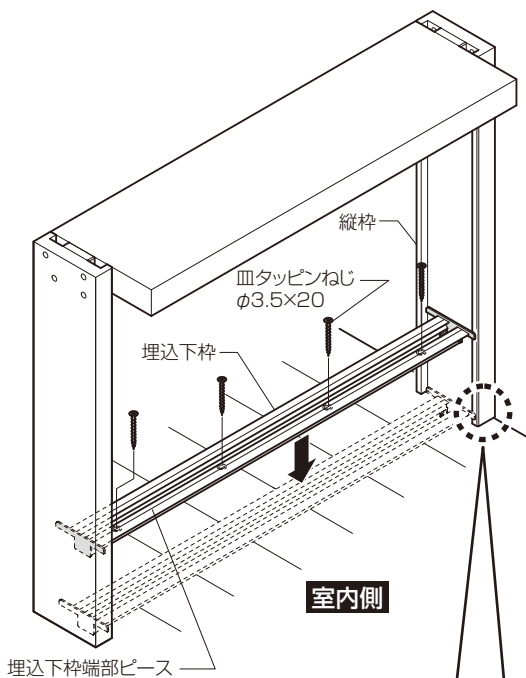
●開閉不良になるので、固定ねじを締めすぎないでください。



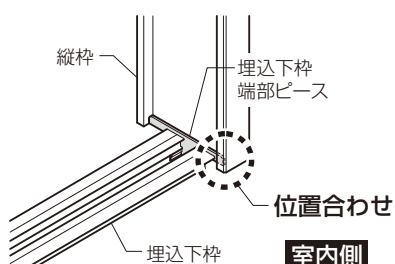
- ①端部ピースを埋込下枠の端部に差し込んでください。
- ②縦枠に端部ピースを合わせて、埋込下枠を固定してください。

■埋込下枠用部品セット

		埋込下枠 W07~W17	埋込下枠 W24
埋込下枠取付け用 皿木ねじφ3.5×20		3	5
埋込下枠 端部ピースL/R用	 ※図はR用を示す	各1	各1



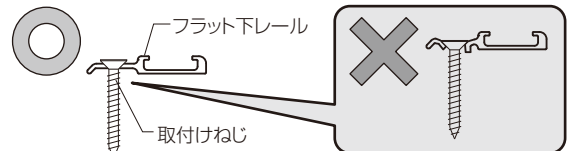
●埋込下枠の位置合わせ



<フラット下レールの場合>

フラット下レール取付け上のお願

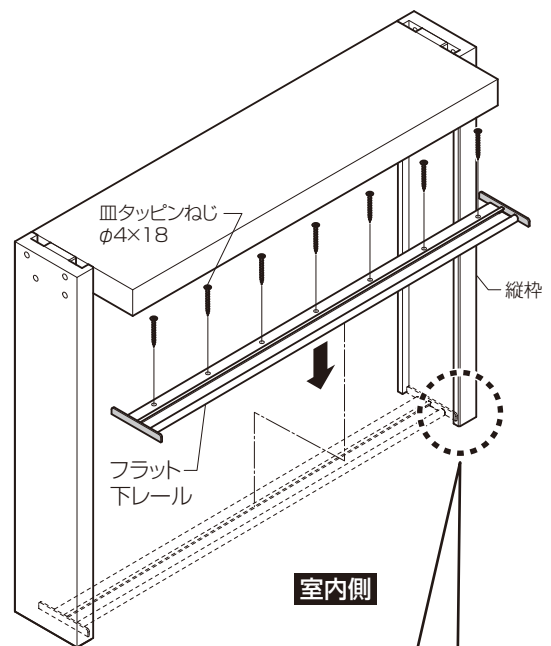
●開閉不良になるので、固定ねじを締めすぎないでください。



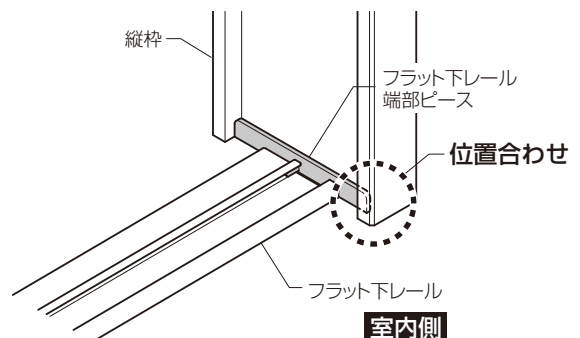
- ①端部ピースを下レールの端部に差し込んでください。
- ②縦枠に端部ピースを合わせて、レールを固定してください。

■フラット下レール用部品セット

		フラット下レール W07~W17	フラット下レール W24
フラット下レール 端部ピースL/R用	 ※図はR用を示す	各1	各1
フラット下レール取付け用 皿タッピンねじφ4×18		7	13



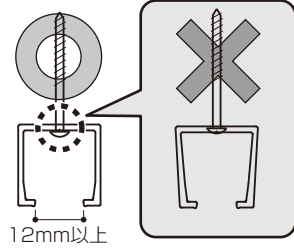
●フラット下レール取付位置



6 上柵レールの取付け

上柵レールの取付け上のお願い

- 本体吊込みができなくなるので、柵組立て前に吊車をレールに挿入してください。
- 作動不良になるので、吊車を正しい向きに入れてください。
- 本体作動不良になるので、上柵固定ねじは締めすぎないでください。

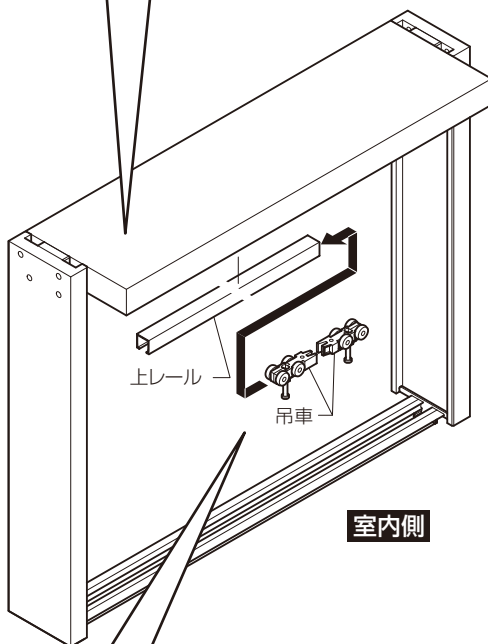
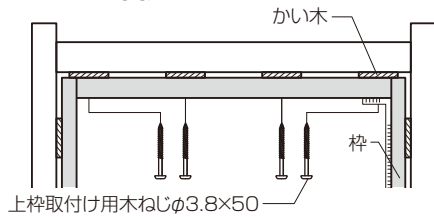


① 上レールに吊車を指定の向きに挿入してから柵に指定のねじで固定してください。

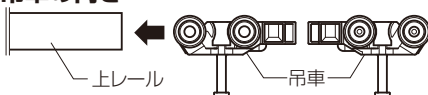
■柵用部品セット

		W07	W12・16・17	W24
上レール取付け用 木ねじφ3.8×50		4	6	9
ワンタッチ吊車		2	4	6

●上レールの固定について



●吊車の向き



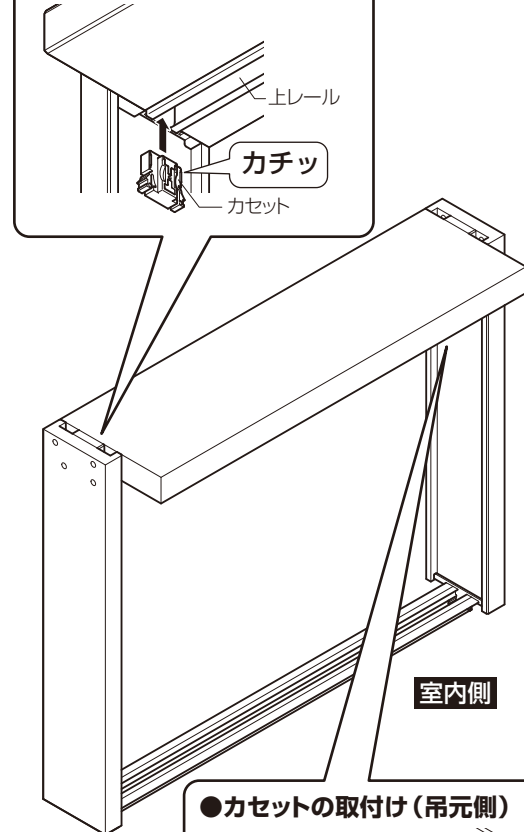
7 縦柵上部の部品取付け

① カセットを縦柵上部に差し込んでください。

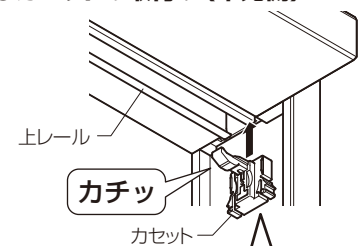
■柵用部品セット

		W07	W12・16・17	W24
ピボット／フリー 切替え機能付きカセット		1	2	2
フリー用カセット		1	—	—

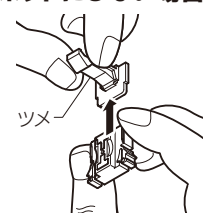
●1Pフリー用（戸先側）



●カセットの取付け（吊元側）



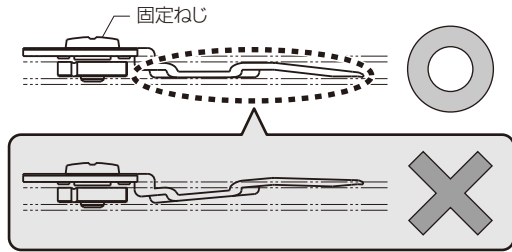
●ピボットにしない場合



8 縦枠下部の部品取付け

ガイドローラー固定金具取付け上のお願ひ

- 固定金具と部品が干渉して破損するので、固定ねじを締めすぎないでください。



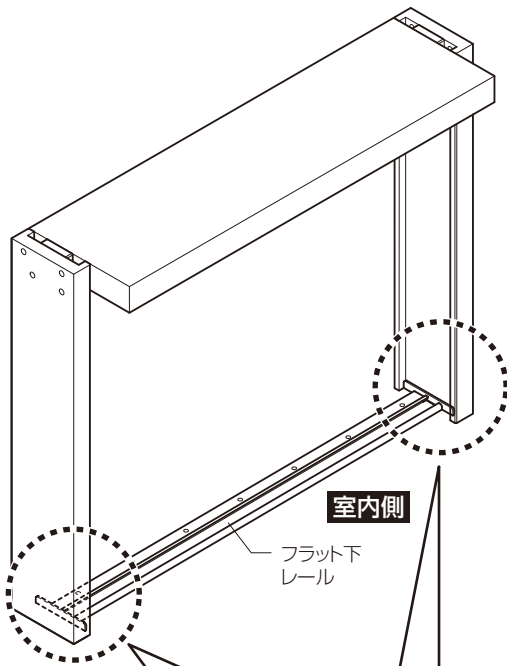
- ①ガイドローラー固定金具をレールへ取付けしてください。
※ピボットにしない場合は不要です。

■ガイドローラー固定金具使用数量

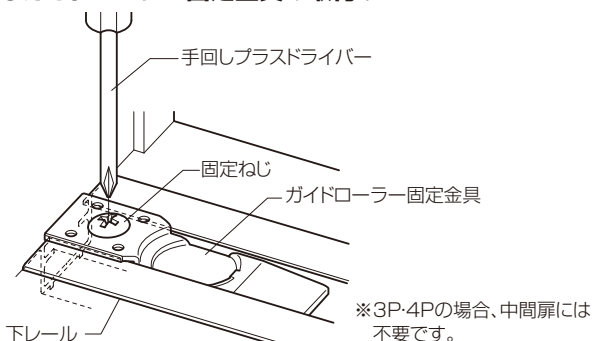
	数量
本体1体固定の場合	1個
本体2体固定の場合	2個

■下レール用部品(本体に同梱しています)

		W07	W12・16・17	W24
ガイドローラー固定金具		1	2	3



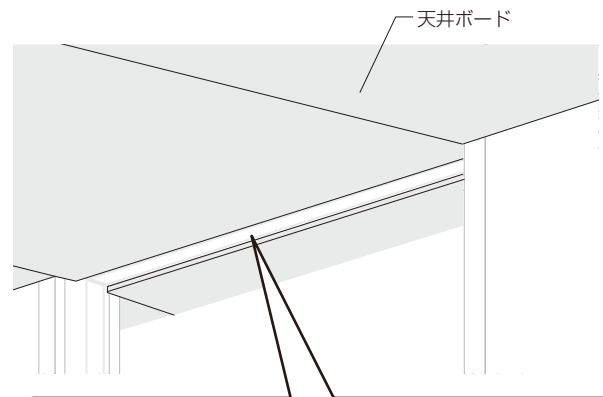
●ガイドローラー固定金具の取付け



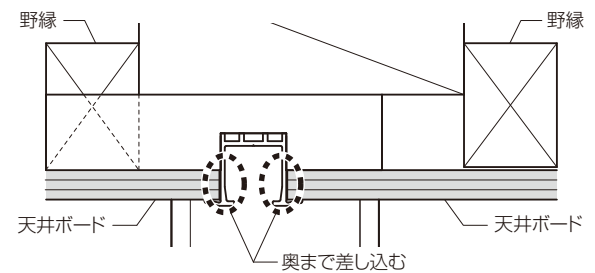
9 天井の施工

天井施工時のお願い

- 鴨居レールが変形して作動不良になるので、天井ボードを強く突き当てないでください。



●天井ボードの施工

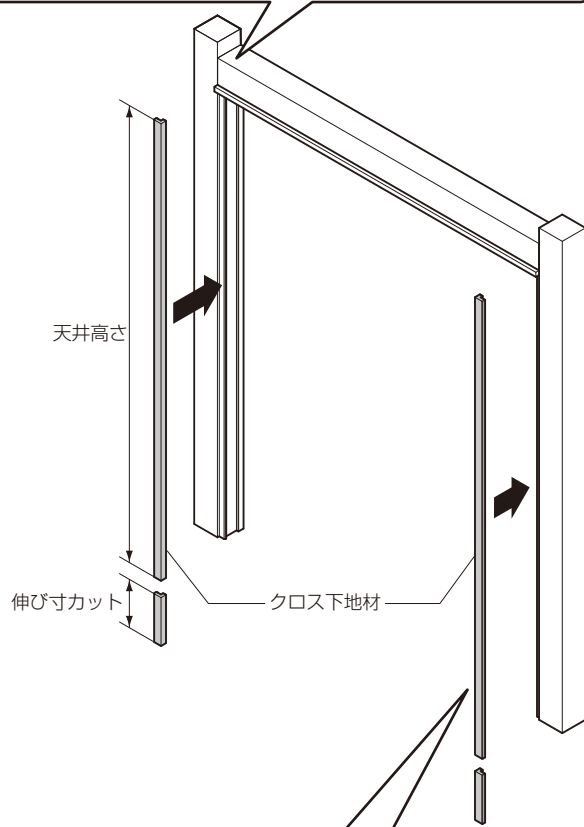
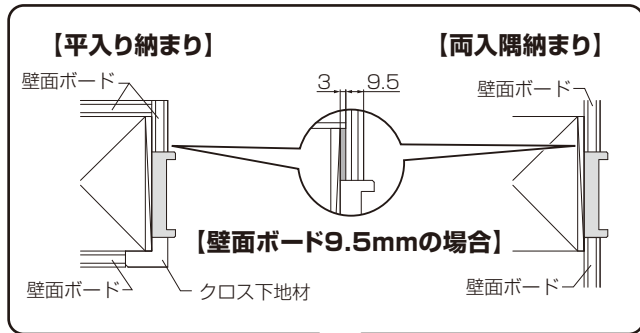


④クロス下地材の施工

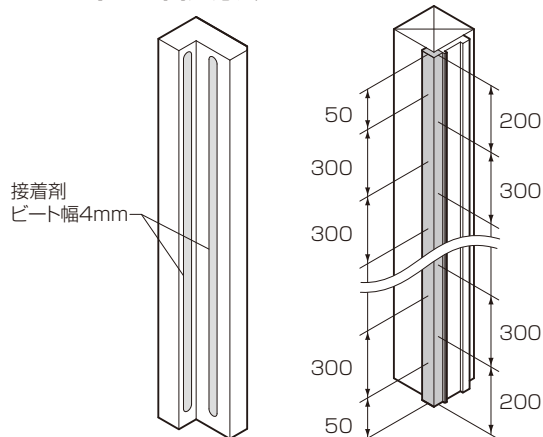
平入り納め部に施工してください。

- ①クロス下地材を天井高に合わせてカットしてください。
- ②クロス下地材裏面に接着剤(※)を塗布して指定のピッチで隠し釘(※)で固定してください。

※現場手配



●クロス下地の固定方法



⑤本体の部品取付け

本体部品取付け上のお願ひ

- ガイドローラーが破損するので、当て木をして圧入してください。
- 表面が破損するので、把手穴加工は当て木をしてください。
- 傷が付くので、把手同士が干渉しないように取付けしてください。

- ①把手を取り付ける位置を決めてください。
- ②把手を取付ける側の下穴を貫通(φ4.5)してください。
- ③本体下部にガイドローラーを圧入してください。

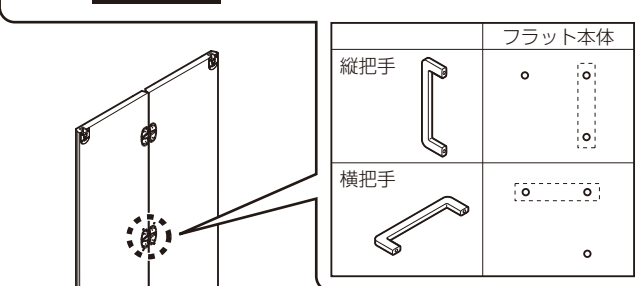
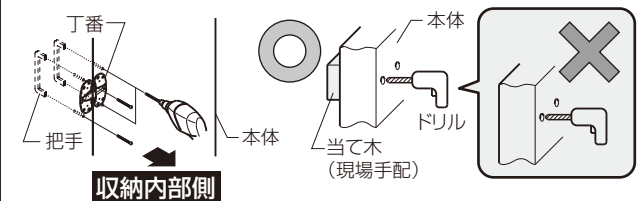
■把手セット(別売)

		把手	取付けねじ
把手セット (ねじ同梱)		1	2

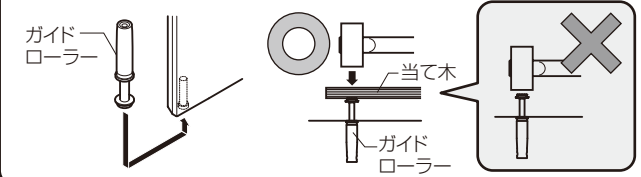
■本体用部品

		W07	W12・16・17	W24
ガイドローラー		2	4	6

●把手の取付け



●ガイドローラーの取付け



<把手レスデザインの場合>

把手の取付けはありません。

図12 本体の吊込み

▲ 注 意



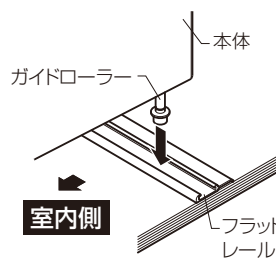
- 吊込み後、本体をゆすって外れないことを確認してください。
正しく取付けないと、本体が外れて倒れます。

本体吊込み時のお願い

- 本体を吊込む際は天井面・壁面にキズを付けないように注意してください。

- ①ガイドローラーを下レールへ落とし込みます。
- ②本体をはさみ込んだまま、「ガチャ」と音がするまで上に持ち上げてください。吊車受けと吊車の軸が固定されます。

①本体の吊込み



②本体の吊込み

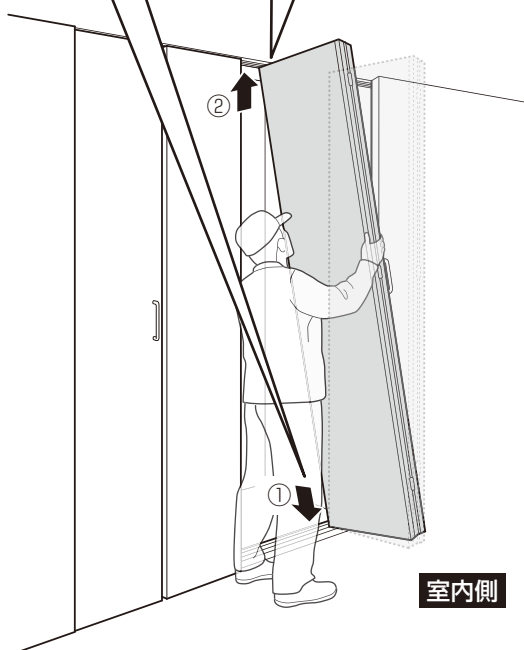
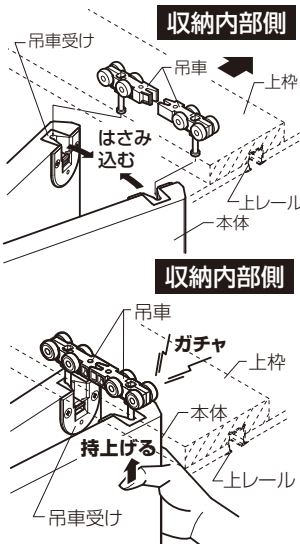
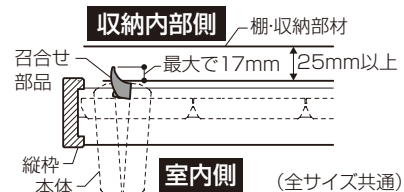


図13 本体召合せ部品の取付け

召合せ部品取付け上のお願

- 扉同士の段差を防ぎ、すき間やガタツキを防ぎますので必ず取付けてください。
- 中央部の取付け位置は、隣り合う本体の段差が、目立つ位置に取付けてください。
- 召合せ部品は枠からはみ出るので、棚などは25mm以上のすき間を確保してください。



- ①本体中央部に召合せ部品を取付けます。
図の取付け寸法を目安とし、下穴(φ2.5×16)をあけ、同梱のねじにて取付けてください。

■召合せ部品セット(枠梱包に同梱しています。)

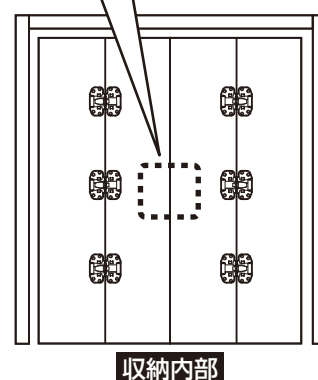
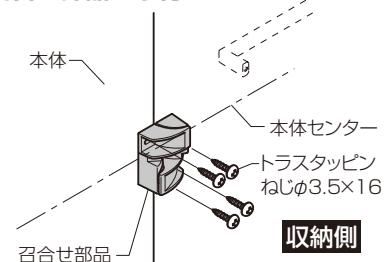
		召合せ部品 W12~W17	召合せ部品 W24
召合せ部品		2	4
本体召合せ部品固定ねじ トラスタッピンねじ φ3.5×16		4	8

※本体の吊込み後に取付けします。

■召合せ部品取付け箇所

W12~W17	
W24	

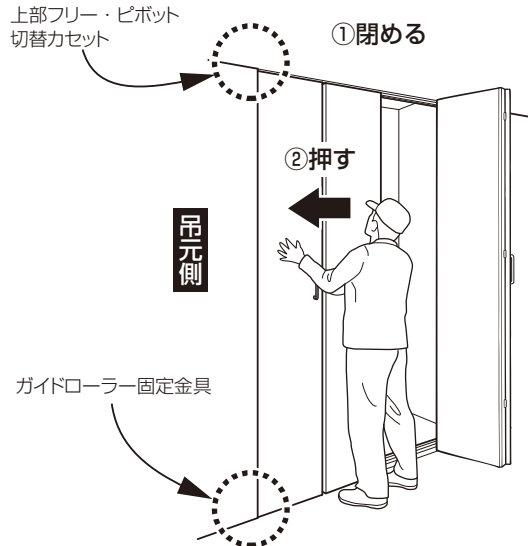
●召合せ部品の取付け



14フリー・ピボットの切り替え方法

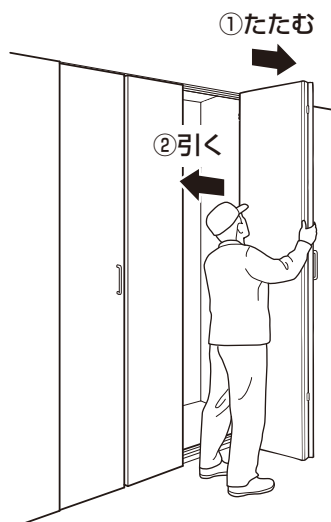
●ピボット仕様にする方法

- ①本体を閉めてください。
- ②本体を吊元側へ「カチッ」となるまで押し込んでください。
- ③開閉して上下とも固定されていることを確認してください。



●フリー仕様にする方法

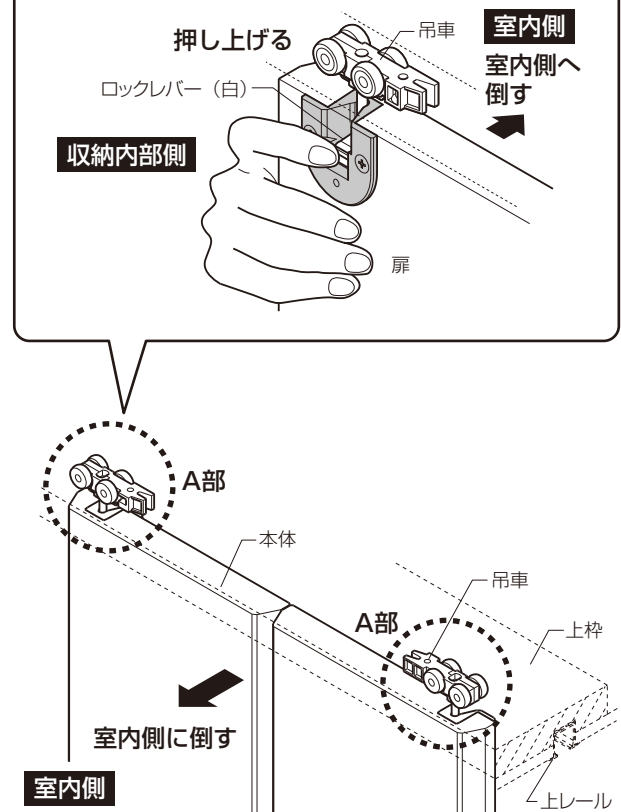
- ①本体を開けて折りたたんでください。
- ②折りたたんだまま本体の中央より上側を手前に引いて、上部切替カセットから外してください。
- ③本体を引いて、下側を固定金具から外してください。



固定本体の外し方

本体を開いた状態で、室内側から本体上部の吊車受けのロックレバーを指で押し上げたまま本体を室内側へ倒してください。

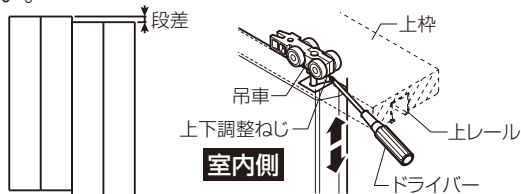
■A部詳細図



16 本体の調整について

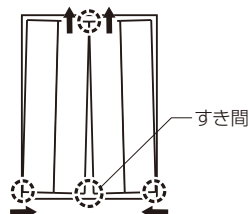
●段違い(上・下)の調整

本体の取付け後、上下の目地が合っていない場合、左右の吊車の上下調整ねじをドライバーで回し調整してください。



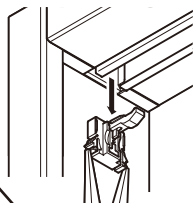
●本体同士のすき間の調整

吊車上下調整および、ガイドローラー固定金具で左右調整を行います。



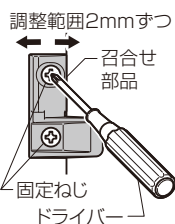
●フリー・ピボット切替カセットの外し方

- ①ペンチなどでカセットの端部を挟み込みます。
- ②下方向へ引き抜きます。



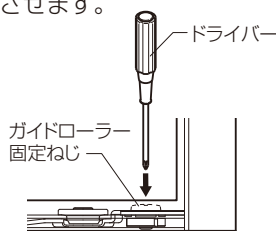
●召合せ部品の調整

固定ねじをドライバーでゆるめて調整してください。



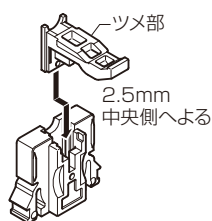
●ガイドローラー固定金具の調整

本体をずらしてガイドローラー固定金具の固定ねじをドライバーでゆるめて移動させます。



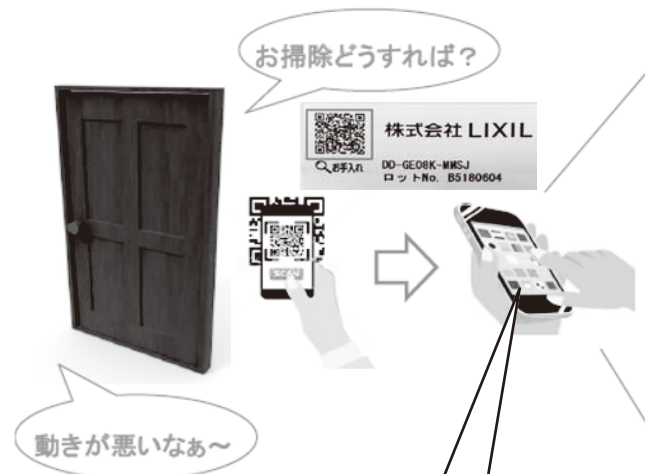
●本体同士のすき間を小さくする方法

- ・フリー・ピボット切替カセットを調整して小さくします。
- ①ペンチなどでカセットを挟み込み、下方向へ引き抜きます。
 - ②切替カセットから爪部を外し、手前溝へ差し込んでください。
 - ③枠に差し込んでください。
- ※ 1P～2Pの場合は、本体同士が干渉します。



17 困った場合の対処(商品二次元バーコード情報)

製品ラベルの二次元バーコードを読み取ると、メンテナンス情報にアクセスできます。
※製品ごとに合わせた情報を公開しています。



●スマホ画面

○ お客さまサポート

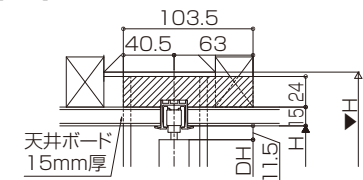
⚠ 安全にお使いいただくために	+
? よくあるお問い合わせ	+
🧹 お手入れ・お掃除	+
📖 取扱説明	+
🔧 調整方法	+
! 故障かなと思ったら	+
✂ 施工説明	+
🛒 部品購入	➡
📞 お問い合わせ	+
🛠 修理のご依頼	➡
👤 リクシルオーナーズクラブへのご登録	➡

■納まり図

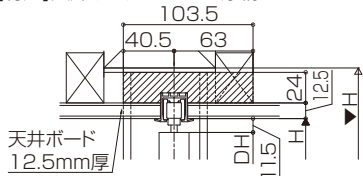
■クローゼット折れ戸ユニット

●縦断面図

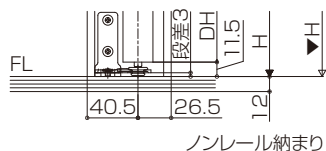
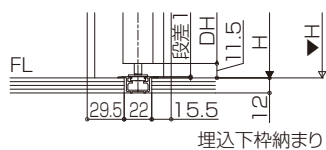
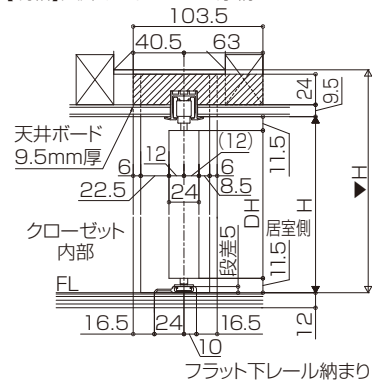
【特注】天井ボード15mm厚納まり



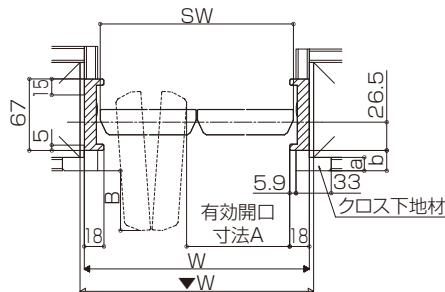
【特注】天井ボード12.5mm厚納まり



【規格】天井ボード9.5mm厚納まり

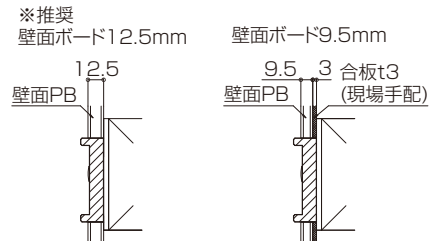


●2枚建横断面図

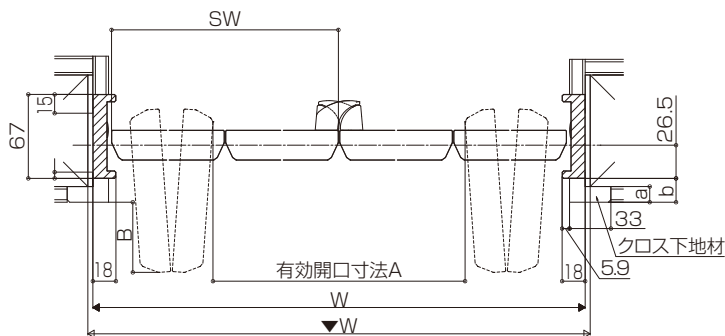


壁面ボード厚み	a寸法	b寸法
12.5	12.5	19
9.5	9.5	16

●入隅納まり



●4枚建横断面図



壁面ボード厚み	a寸法	b寸法
12.5	12.5	19
9.5	9.5	16

有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法	B寸法
W07(734)	588[585]	277.5
W12(1188)	932	214.5
W16(1644)	1388	328.5
W17(1708)	1452	344.5
W24(2452)	2076	328.5

※[]内はノンレール納まり時の寸法を示します。